

ベスト・スピーカー賞 受賞



↑ 会場のリード・メッセ前で、発表した千葉厚(中央)、同行した視能訓練士・安藤鈴音(左)、事務部長・菊地明子(右)。

2011(平成23)年9月17日～19日にかけて、オーストリアのウィーンでヨーロッパ眼科看護師・検査士学会(ESONT)が開催され、当院から3名の職員が出席しました。



↑ 表彰を受ける千葉(左)。右はESONT 会長のニコラ・アステイラカキス氏(ギリシャ)。

この学会の一般演題部門において、当院眼科検査部暗室主任の千葉厚は、「狭隅角眼における白内障手術前後の前房深度の変化」について発表し、ベスト・スピーカーの表彰を受けました。



← シェーンブルン宮殿

→ 王宮庭園に立つモーツァルト像

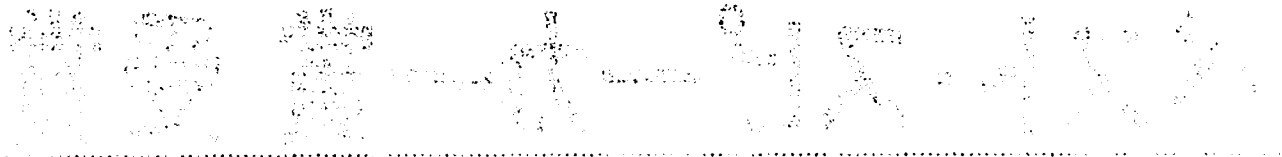


開催地のウィーンには IAEA(国際原子力機関)の本部があります。千葉は発表の最後で、東日本大震災および福島原発の事故に関する世界中からの支援に対してお礼の言葉を述べました。

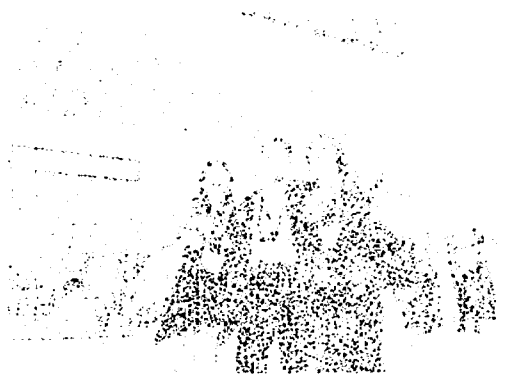
↓ IAEA 本部のあるウィーン・インターナショナル・センター



新開のイマココ



この本は、新しいイマココの世界を
描き出すためのヒントを
提供する。読者の想像力を
刺激し、新しい世界を
創造するためのヒントを
提供する。



二人の笑顔が、新しい世界を
開くための第一歩。

新しい世界を、新しいイマココで
描き出す。読者の想像力を
刺激し、新しい世界を
創造するためのヒントを
提供する。

この本は、新しいイマココの世界を
描き出すためのヒントを
提供する。読者の想像力を
刺激し、新しい世界を
創造するためのヒントを
提供する。



この本は、新しいイマココの世界を
描き出すためのヒントを
提供する。読者の想像力を
刺激し、新しい世界を
創造するためのヒントを
提供する。

